2026年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月12日

上 場 会 社 名　　セグエグループ株式会社　　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　　3968　　URL https://segue-g.jp/
代　　表　　者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）愛須　康之
問合せ先責任者　（役職名）取締役コーポレート本部長　（氏名）小林　剛　　TEL　03-6228-3822

配当支払開始予定日　　―
決算補足説明資料作成の有無　　：有
決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	22,246	24.6	2,918	103.3	2,956	93.6	1,847	94.9
2025年12月期第３四半期	17,859	28.3	1,435	125.7	1,527	48.3	947	54.2

（注）包括利益　2026年12月期第３四半期　1,968百万円（　51.6%）2025年12月期第３四半期　1,298百万円（　88.7%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円　銭	円　銭
2026年12月期第３四半期	51.87	51.36
2025年12月期第３四半期	29.92	29.61

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第３四半期	23,307	8,105	33.5
2025年12月期	18,647	4,400	22.1

（参考）自己資本　2026年12月期第３四半期　7,809百万円　　2025年12月期　4,112百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭
2025年12月期	―	6.00	―	7.00	13.00
2026年12月期	―	9.00	―		
2026年12月期(予想)				19.00	28.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有

３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円　銭
通期	30,000	19.6	3,050	64.5	3,050	52.4	1,950	63.7	54.74

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更　　：　無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：　無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	37,164,077株	2025年12月期	32,564,077株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	702,800株	2025年12月期	819,200株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	35,625,199株	2025年12月期３Ｑ	31,684,224株

(注)期末自己株式数および期中平均株式数の計算において控除する自己株式には、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が保有する当社株式をそれぞれ含めております。

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　：　無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではございません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料３ページ「１．当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書 …… 6
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書 …… 7
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等の注記） …… 8
（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 8
（収益認識関係） …… 8
（重要な後発事象） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間における我が国経済は、物価上昇の影響が続くなか、雇用・所得環境の改善や設備投資の持ち直しなどを背景に、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、物価や金利・為替の動向、国際情勢や海外経済を巡る不確実性など、景気の先行きについては引き続き注視が必要な状況にあります。

当社グループが属するIT・セキュリティ業界においては、企業の人材不足への対応や生産性向上、業務効率化に向けたデジタル投資が継続しており、生成AIをはじめとする新たなデジタル技術の活用も広がっております。また、企業活動におけるITシステムへの依存度が高まるなか、サイバー攻撃のAI利用による高度化・巧妙化やサプライチェーンを通じたセキュリティリスクへの対応が重要な経営課題となっております。こうしたなか、ITインフラの整備・高度化やサイバーセキュリティ対策の重要性は一層高まっており、当社グループのビジネス領域にとって需要が多く見込まれる環境となっております。

このような環境のもと、当社グループは、ITインフラシステムの設計・構築及びサポートサービスに加え、ネットワーク、エンドポイント、クラウド等の各領域におけるセキュリティ製品の販売・導入支援、自社開発のセキュリティ製品「RevoWorks」シリーズ、SOC（Security Operation Center）による監視・運用サービスを提供しております。これらを通じて、導入から運用までを一貫して支援する多層的なセキュリティ対策を提供し、事業の拡大に取り組んでまいりました。

事業別の状況については、VAD（Value Added Distribution）ビジネスにおいては、政府系案件（GSS案件）及びこれに付随するサポートサービスの増加に加え、セキュリティソフトの売上伸長により、増収増益となりました。

システムインテグレーションビジネスにおいては、上半期に計上した大手サービス業向け大型案件に続き、同社の全国地方拠点案件の売上を計上したほか、新規取引先の獲得や既存取引の拡大により技術サービスの売上が伸長したことから、増収増益となりました。また、案件構成の変化等により売上総利益率も改善しております。

自社開発ビジネスにおいては、上半期にRevoWorksとして過去最大規模となる府省庁向け案件を計上したことに加え、地方自治体向け案件も新たに獲得し、大幅な増収増益となりました。また、セグエセキュリティでは府省庁向けSOCサービスを受注し、売上計上を開始しております。

海外ビジネスにおいては、タイ王国のISS Resolution, Ltd.は売上の立て直しと採算管理の改善に取り組んでいる一方、First One Systems Co., Ltd.が政府機関及び教育機関向け案件を売上計上したことにより、全体として増収増益となりました。

この結果、当第３四半期連結累計期間におけるソリューションプロダクト事業の売上高は14,721,375千円（前年同期比27.5%増）、ソリューションサービス事業の売上高は7,525,536千円（前年同期比19.3%増）となり、連結売上高は22,246,912千円（前年同期比24.6%増）となりました。利益については、売上総利益は6,053,636千円（前年同期比42.5%増）、営業利益は2,918,018千円（前年同期比103.3%増）、経常利益は2,956,723千円（前年同期比93.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,847,900千円（前年同期比94.9%増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

（資産）

当第３四半期連結会計期間末の総資産は23,307,231千円となり、前連結会計年度末に比べて4,659,972千円の増加となりました。流動資産は20,206,166千円となり、前連結会計年度末に比べて4,626,441千円の増加となりました。固定資産は3,101,064千円となり、前連結会計年度末に比べ33,531千円の増加となりました。

流動資産増加の主な要因は、現金及び預金の増加等によるものであります。固定資産増加の主な要因は、投資有価証券の増加等によるものであります。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末の負債の合計は15,202,161千円となり、前連結会計年度末に比べて955,463千円の増加となりました。流動負債は14,059,309千円となり、前連結会計年度末に比べて1,270,011千円の増加となりました。固定負債は1,142,851千円となり、前連結会計年度末に比べて314,547千円の減少となりました。

流動負債増加の主な要因は、前受金の増加等によるものであります。固定負債減少の主な要因は、長期借入金の減少等によるものであります。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末の純資産は8,105,070千円となり、前連結会計年度末に比べて3,704,509千円の増加となりました。主な要因は、資本金、資本剰余金及び利益剰余金の増加等によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年12月期の連結業績につきまして、通期業績予想を上方修正いたしました。また、配当予想につきましても修正いたしました。詳細につきましては、本日公表しました適時開示資料をご参照ください。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,382,084	10,963,678
受取手形及び売掛金	4,822,341	3,143,434
電子記録債権	678,867	38,890
有価証券	153,115	107,636
棚卸資産	3,909,030	2,198,051
前渡金	2,908,772	3,207,848
未収入金	376,651	280,803
その他	358,865	275,832
貸倒引当金	△10,002	△10,008
流動資産合計	15,579,725	20,206,166
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	172,003	189,838
減価償却累計額	△69,943	△77,206
建物及び構築物（純額）	102,060	112,631
車両運搬具	8,558	―
減価償却累計額	△6,073	―
車両運搬具（純額）	2,485	―
工具、器具及び備品	1,339,743	1,435,286
減価償却累計額	△1,035,775	△1,133,088
工具、器具及び備品（純額）	303,967	302,198
リース資産	80,844	55,440
減価償却累計額	△57,857	△10,307
リース資産（純額）	22,987	45,132
土地	639	639
有形固定資産合計	432,140	460,602
無形固定資産		
のれん	1,225,147	999,304
ソフトウエア	80,854	82,576
ソフトウエア仮勘定	38,473	8,599
その他	1,314	1,314
無形固定資産合計	1,345,790	1,091,795
投資その他の資産		
投資有価証券	579,128	773,709
長期差入保証金	194,011	210,984
繰延税金資産	219,253	258,644
保険積立金	81,876	83,686
その他	215,331	221,641
投資その他の資産合計	1,289,602	1,548,666
固定資産合計	3,067,533	3,101,064
資産合計	18,647,258	23,307,231

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,368,866	2,169,316
短期借入金	2,267,107	470,033
1年内返済予定の長期借入金	762,578	296,798
リース債務	11,413	14,859
未払金	249,301	157,429
未払費用	417,010	388,890
未払法人税等	493,336	699,683
未払消費税等	109,058	594,005
前受金	6,759,701	9,031,953
賞与引当金	23,201	142,089
役員賞与引当金	19,730	―
株式給付引当金	15,617	15,139
株主優待引当金	198,788	―
その他の引当金	2,304	2,217
その他	91,282	76,894
流動負債合計	12,789,298	14,059,309
固定負債		
長期借入金	925,594	481,304
退職給付に係る負債	394,384	412,713
株式給付引当金	14,821	―
繰延税金負債	46,875	156,330
長期未払金	64,648	64,648
リース債務	11,074	21,710
資産除去債務	―	6,143
固定負債合計	1,457,399	1,142,851
負債合計	14,246,697	15,202,161
純資産の部		
株主資本		
資本金	528,629	1,666,485
資本剰余金	―	1,137,856
利益剰余金	3,633,061	4,929,582
自己株式	△442,697	△412,277
株主資本合計	3,718,994	7,321,647
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	241,699	396,039
繰延ヘッジ損益	14,618	2,566
為替換算調整勘定	137,310	89,245
その他の包括利益累計額合計	393,629	487,852
新株予約権	77,097	91,497
非支配株主持分	210,839	204,072
純資産合計	4,400,561	8,105,070
負債純資産合計	18,647,258	23,307,231

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2025年１月１日 至 2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2026年１月１日 至 2026年９月30日）
売上高	17,859,097	22,246,912
売上原価	13,611,147	16,193,275
売上総利益	4,247,949	6,053,636
販売費及び一般管理費	2,812,646	3,135,618
営業利益	1,435,303	2,918,018
営業外収益		
受取利息及び配当金	5,532	9,168
為替差益	―	59,205
有価証券売却益	142,402	1,547
保険解約返戻金	5,235	―
補助金収入	7,053	8,299
助成金収入	16,000	9,228
その他	2,521	16,651
営業外収益合計	178,745	104,101
営業外費用		
支払利息	30,539	28,973
支払保証料	292	292
為替差損	55,688	―
株式交付費	―	20,044
雑損失	―	14,983
その他	84	1,102
営業外費用合計	86,603	65,395
経常利益	1,527,445	2,956,723
特別利益		
投資有価証券売却益	―	17,500
特別利益合計	―	17,500
特別損失		
減損損失	―	23,144
特別損失合計	―	23,144
税金等調整前四半期純利益	1,527,445	2,951,079
法人税、住民税及び事業税	559,316	1,032,582
法人税等調整額	△10,267	26,940
法人税等合計	549,048	1,059,523
四半期純利益	978,396	1,891,556
非支配株主に帰属する四半期純利益	30,504	43,655
親会社株主に帰属する四半期純利益	947,891	1,847,900

四半期連結包括利益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2025年１月１日 至 2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2026年１月１日 至 2026年９月30日）
四半期純利益	978,396	1,891,556
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	311,994	154,339
繰延ヘッジ損益	19,770	△12,051
為替換算調整勘定	△11,535	△65,742
その他の包括利益合計	320,229	76,545
四半期包括利益	1,298,626	1,968,101
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,269,135	1,942,123
非支配株主に係る四半期包括利益	29,490	25,977

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2026年２月９日を払込期日とする公募による新株式発行（一般募集）により当社普通株式が4,600,000株増加し、資本金及び資本剰余金がそれぞれ1,137,856千円増加しております。

この結果、当第３四半期連結会計期間末において資本金が1,666,485千円、資本剰余金が1,137,856千円となっております。

（セグメント情報等の注記）

当社グループの事業セグメントは、ITソリューション事業のみの単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
減価償却費	146,105千円	162,980千円
のれんの償却額	174,420 〃	177,932 〃

（収益認識関係）

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
ソリューションプロダクト事業	11,550,327	14,721,375
ソリューションサービス事業	6,308,769	7,525,536
合計	17,859,097	22,246,912

（重要な後発事象）

該当事項はありません。